

最新刊

文學士 倉橋惣三氏序
日本幼稚園協會編纂

本田庄太郎畫伯
裝幀及挿畫



子供はお話を聞きながら。親も先生もお話をしてやりたい。しかし材料がない。無いらぬ。お話は大切な子供の前へ持ち出せないのである。その選ばれたお話の集が此の書である。誰れが選んだか、東京女子高等師範學校の附屬幼稚園で幼児達自身を選んだのである。即ち同園で日々話される多くの話の中で幼児の最も楽しむお話を集められたのである。現に幼児の樂しむお話を話こすすべての家庭と幼稚園とへ一番確實に奨めることの出来るお話である。小さいおさんは此儘讀んで樂しませて貰へる、大きいおさんは自ら讀んで樂しむことが出来る。いづれにしても廣く家庭と幼稚園と小學校には是非共備へられなければならぬ物である。

東京市日本橋區大傳馬町二丁目

内田老鶴圃

振替東京二一四六番
電話浪花一三三五番

◆◆◆◆
四六版特製函入
紙數四〇〇餘頁
定價金二圓八十錢
送料金十八錢

倉橋惣三先生序
日本幼稚園協會編

幼兒に聽かせるお話

四六版特製本
紙數六二〇頁
定價三圓八十錢
送料十八錢

文學士 倉橋惣三氏著

幼稚園雜草

四六版上製本
紙數五二〇頁
定價二圓五十錢
送料十八錢

萬國幼稚園協會案
日本幼稚園協會譯
倉橋惣三先生序

幼稚園保育要目

菊版上製函入
高雅なる裝幀
定價一圓五十錢
送料十八錢